

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。
関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	新規疾患；TAFRO 症候群の疾患概念確立のための多施設共同後方視的研究
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	白岩 良太
研究期間	2019年9月 ～ 2020年12月
対象者	1) TAFRO 症候群と診断された方 2) 多中心性 Castleman 病と診断された方 3) Castleman 病と診断されなくとも、それに似た症状のある方
当該研究の意義・目的	TAFRO 症候群に関しては、まだ新しい概念であるため、その発生率、症候、臨床経過（治療反応も含む）などまだ不明な点も多いです。そこで、今回は TAFRO 症候群の疾患概念の確立のために、まず本邦における TAFRO 症候群の発症につき全国的に一次アンケート調査を行い、その後協力の得られる施設から後方視的にデータを収集します。
方法および研究で利用する試料・情報について	①対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 ・背景因子（年齢、性別など）、 ・臨床データ（画像検査結果、病理検査結果など） ・転帰（再発の有無など） ②各患者さんに識別番号を割り付けて匿名化を行います。収集した情報を記載した調査票にはこの識別番号を用います。患者さんとこの番号を結び付ける対応表は、当院内で厳重に保管し、他施設へは提供しません。 ③共同研究機関へ提供します。提供先と提供方法は以下の通りです。 <提供先> 金沢医科大学 <提供方法> <input type="checkbox"/> 直接提供 <input checked="" type="checkbox"/> 郵送 <input checked="" type="checkbox"/> 電子的配信 <input type="checkbox"/> その他（ ）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
研究代表施設・代表者	金沢医科大学 正木 康史
研究組織	本調査に協力可能な、TAFRO 症候群あるいはそれに類似の症例を経験している施設

	<p>京都大学 新潟市民病院 岡山大学 名古屋大学 獨協医科大学 金沢医科大学 静岡県立総合病院</p> <p>など、協力可能な施設</p>
問合せ先	<p>◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。</p> <p>静岡県立総合病院 血液内科 白岩 良太 代表 054-247-6111</p>